



平成27年3月期 第3四半期決算短信(IFRS)(連結)

平成27年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 アンリツ株式会社

コード番号 6754 URL <http://www.anritsu.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員(広報分担) (氏名) 永田 修

TEL 046-296-6507

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	71,844	1.0	7,280	△18.1	8,003	△13.9	5,567	△8.2	5,553	△8.4	9,389	△1.8
26年3月期第3四半期	71,108	5.1	8,888	△22.9	9,292	△19.1	6,066	△35.1	6,060	△35.2	9,565	△10.6

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円銭	円銭
27年3月期第3四半期	39.09	39.08
26年3月期第3四半期	42.29	42.26

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	
27年3月期第3四半期	123,256		76,157		76,134		61.8	
26年3月期	127,149		74,896		74,886		58.9	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年3月期	—	12.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	100,500	△1.3	11,100	△21.4	11,600	△18.5	7,500	△19.5	7,500	△19.4	52.79	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	143,956,194 株	26年3月期	143,956,194 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	6,484,585 株	26年3月期	643,246 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	142,080,806 株	26年3月期3Q	143,313,644 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信(添付資料)6～7ページをご覧ください。

・当社は、平成27年1月30日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料は、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 連結経営成績に関する説明	P.2
(2) 連結財政状態に関する説明	P.4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P.6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P.8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P.8
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P.8
3. 要約四半期連結財務諸表	P.9
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P.9
(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書	P.10
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P.12
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.13
4. 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.14
(継続企業の前提に関する注記)	P.14
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	P.14
(セグメント情報)	P.14
(後発事象)	P.15
5. 参考情報	P.16
(参考) 最近における四半期毎の業績の推移（連結）	P.16
(参考) 最近における四半期毎の財政状態の推移（連結）	P.17
(参考) 最近における四半期毎のセグメント情報の推移（連結）	P.18
(参考) 決算補足資料	P.20

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

1) 全般的概況

	(単位：百万円)		
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
受注高	77,049	73,833	△3,215 (△4.2%)
受注残高	21,369	19,428	△1,940 (△9.1%)
売上収益	71,108	71,844	+736 (+1.0%)
営業利益	8,888	7,280	△1,607 (△18.1%)
税引前四半期利益	9,292	8,003	△1,288 (△13.9%)
四半期利益	6,066	5,567	△499 (△8.2%)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	6,060	5,553	△507 (△8.4%)

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国における景気回復の兆しが継続して見られたものの、東欧の政治情勢緊迫化や中東における政情不安拡大等、不透明な状況が継続しました。国内においては、消費税増税影響や円安による輸入物価上昇への懸念はあるものの、一段の金融・財政政策や原油価格低下による景気回復への期待が継続しています。

情報通信ネットワークの分野においては、スマートフォンやタブレット端末などを用いたモバイル・ブロードバンド・サービスが急速に拡大した結果、ネットワークのデータ通信量が急速に増加しております。これに対応するため、通信速度の飛躍的な向上を可能とした通信規格である LTE (Long Term Evolution) の商用サービスが世界各地で本格化するとともに、公衆無線 LAN などによるオフロード化が進展しております。また、通信回線の逼迫を緩和するため、更なる高速化・大容量化に向けた研究開発需要は旺盛であり、複数の周波数帯を束ねて高速化を実現するキャリア・アグリゲーションなどの LTE-Advanced 関連投資が拡大しています。

中国やインドなどの新興国においても LTE の商用サービスは開始されており、モバイル・ブロードバンドが拡大するための無線通信インフラの整備は積極的に進められています。

一方でモバイル関連市場では、欧米を軸に企業買収や事業再編、あるいは合従連衡等の動きが加速し、顧客の投資動向も不透明な状況が見られます。スマートフォン製造市場では、先進国において高機能高価格端末の普及が一巡するなか、新興国の市場拡大を背景とした低価格端末ベンダーの躍進や、国内における低価格なモバイル・サービス事業者(MVNO)の台頭など、市場環境は多様な変化を遂げております。

このような環境のもと、当社グループは、ソリューション強化やラインアップ充実のための開発投資の拡大、顧客サポート力の強化など、アジア・北米等海外事業における事業拡大の基盤整備に取り組ましました。

当第3四半期連結累計期間は、主力の計測事業において、アジアを中心にモバイル市場向け計測器の需要が堅調に推移したものの、ネットワーク・インフラ市場、エレクトロニクス市場向け計測器需要は総じて低調でした。また、中長期の成長実現に向けて研究開発投資と海外サポート力強化に引続き注力しました。この結果、受注高は 738 億 33 百万円 (前年同期比 4.2%減)、売上収益は 718 億 44 百万円 (前年同期比 1.0%増)、営業利益は 72 億 80 百万円 (前年同期比 18.1%減)、税引前四半期利益は 80 億 3 百万円 (前年同期比 13.9%減)、四半期利益は 55 億 67 百万円 (前年同期比 8.2%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は 55 億 53 百万円 (前年同期比 8.4%減) となりました。

2) セグメント別の概況

① 計測事業

	(単位：百万円)		
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	53,991	54,654	+663 (+1.2%)
営業利益	8,528	6,484	△2,044 (△24.0%)

当事業は、通信事業者、関連機器メーカー、保守工事業者などへ納入する、多機種にわたる通信用及び汎用計測器、測定システム、サービス・アシユアランスの開発、製造、販売を行っています。

当第3四半期連結累計期間は、アジア地域ではモバイル市場を中心に堅調に推移しましたが、顧客の投資動向や事業再編などの市場環境の変化により、全体としては前年同期並みにとどまりました。また、開発案件の増加等により研究開発投資は前年同期を上回るとともに、海外顧客サポート力強化のための費用も高水準で推移しました。

この結果、売上収益は546億54百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益は64億84百万円（前年同期比24.0%減）となりました。

② 産業機械事業

	(単位：百万円)		
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	11,885	11,210	△674 (△5.7%)
営業利益	802	154	△648 (△80.8%)

当事業は、高精度かつ高速の各種自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機などの食品・薬品・化粧品産業向けの生産管理・品質保証システム、及び電子部品の高密度実装ラインにおける品質検査ソリューションなどの開発、製造、販売を行っています。

当第3四半期連結累計期間は、海外市場では堅調に推移しましたが、日本市場においては売上収益が前年同期実績を下回りました。一方、食品産業向けで国内の更新需要の獲得及び海外市場での拡販に向けて、研究開発投資と販売促進活動に積極的に取り組みました。この結果、売上収益は112億10百万円（前年同期比5.7%減）、営業利益は1億54百万円（前年同期比80.8%減）となりました。

③ その他の事業

	(単位：百万円)		
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	5,231	5,979	+747 (+14.3%)
営業利益	257	1,231	+973 (+378.4%)

その他の事業は、情報通信事業、デバイス事業、物流、厚生サービス、不動産賃貸等からなっております。

当第3四半期連結累計期間は、デバイス事業で前期に行った事業構造改革の成果もあり増収となりました。また、本社地区の使用計画を一部見直し、過年度に閉鎖を決定していた建物構築物を継続使用することに変更したため、減損損失の戻入を認識しました。この結果、売上収益は59億79

百万円（前年同期比14.3%増）、営業利益は12億31百万円（前年同期比378.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

1) 資産、負債及び資本の状況

	(単位：百万円)		
	前期末	当第3四半期末	前期末比
資産	127,149	123,256	△3,893
負債	52,253	47,099	△5,153
資本	74,896	76,157	+1,260
(参考) 有利子負債	18,858	16,061	△2,797

当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりです。

① 資産

資産合計は、1,232億56百万円となり、前期末に比べ38億93百万円減少しました。主に現金及び現金同等物及び営業債権及びその他の債権が減少した一方、有形固定資産及び棚卸資産が増加しました。

② 負債

負債合計は、470億99百万円となり、前期末に比べ51億53百万円減少しました。これは、主に非流動負債における社債及び借入金及び流動負債における従業員給付及び未払法人所得税が減少したことによるものです。

③ 資本

資本は、761億57百万円となり、前期末に比べ12億60百万円増加しました。これは、主にその他の資本の構成要素及び利益剰余金が増加した一方、自己株式を50億円取得したことに伴う減少によるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は61.8%（前期末は58.9%）となりました。

なお、有利子負債残高（リース債務を除く）は160億61百万円（前期末は188億58百万円）となり、デット・エクイティ・レシオは0.21（前期末は0.25）となりました。

また、当社の格付（R&I：㈱格付投資情報センター）は2014年5月より、長期格付が「BBB+」から「A-」に、短期格付が「a-2」から「a-1」に、それぞれ格上げとなりました。

(注) 親会社所有者帰属持分比率 : 親会社所有者帰属持分／資産合計
 デット・エクイティ・レシオ : 有利子負債／親会社所有者帰属持分

2) キャッシュ・フローの状況

	(単位：百万円)		
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,208	5,569	△4,639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,377	△4,676	△299
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,033	△11,216	△7,182
現金及び現金同等物期末残高	41,408	34,795	△6,613
(参考) フリー・キャッシュ・フロー	5,831	892	△4,938

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、347億95百万円となり、期首に比べ84億19百万円減少しました。

なお、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせたフリー・キャッシュ・フローは、8億92百万円のプラス（前年同期は58億31百万円のプラス）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、純額で55億69百万円（前年同期は102億8百万円の獲得）となりました。これは、税引前四半期利益の計上及び営業債権及びその他の債権の減少により資金が増加した一方、法人所得税の支払及び棚卸資産の増加により資金が減少したことが主な要因です。

なお、減価償却費及び償却費は24億97百万円（前年同期比2億28百万円増）となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、純額で46億76百万円（前年同期は43億77百万円の使用）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が主な要因です。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、純額で112億16百万円（前年同期は40億33百万円の使用）となりました。これは、長期借入金の返済による支出50億円、自己株式の取得による支出50億円及び配当金の支払額31億52百万円（前年同期の配当金支払額は32億24百万円）により資金が減少した一方、長期借入れによる収入25億円により資金が増加したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績見通しは、7頁のとおりであり、2014年10月30日に公表した業績予想を修正します。計測事業において、アジア地域では総じて堅調に推移しているものの、日本市場においては想定していた受注水準を下回る見込みとなりました。また、モバイル市場においては競争激化に伴う事業撤退を含む事業再編や顧客の投資抑制の影響を受け、売上収益が下振れる見込みです。ついては、売上収益・営業利益について下方修正します。

その他の事業については、減損損失の戻入れの影響等を織り込んで、営業利益を修正します。

税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益については、営業利益の修正、為替差益の計上による金融収益の改善及び2015年度税制改正に伴う法定実効税率の変更による繰延税金資産取り崩しの影響等を織り込んで修正しております。

これにより、売上収益については40億円減の1,005億円を見込むとともに、利益につきましても、営業利益については30億円、税引前利益については26億円、当期純利益については20億円をそれぞれ減額修正します。

なお、配当につきましては、期初計画どおり1株当たり年間24.00円を予定しております。

・2015年3月期連結通期 業績予想数値の修正 (IFRS・2014年4月1日～2015年3月31日) (単位:百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
前回発表予想 (A)	104,500	14,100	14,200	9,500	9,500
今回修正予想 (B)	100,500	11,100	11,600	7,500	7,500
増減額 (B-A)	△4,000	△3,000	△2,600	△2,000	△2,000
増減率 (%)	△3.8	△21.3	△18.3	△21.1	△21.1
(参考) 前期実績	101,853	14,123	14,239	9,318	9,305

・事業別売上収益の予想 (単位:百万円)

	前回発表予想 (A) (2014年10月 30日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	前期実績
売上収益	104,500	100,500	△4,000	△3.8	101,853
計測	78,500	74,500	△4,000	△5.1	75,962
産業機械	16,500	16,500	-	-	16,919
その他	9,500	9,500	-	-	8,970

・事業別営業利益の予想 (単位:百万円)

	前回発表予想 (A) (2014年10月 30日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	前期実績
営業利益	14,100	11,100	△3,000	△21.3	14,123
計測	13,000	9,500	△3,500	△26.9	13,011
産業機械	900	900	-	-	1,208
その他	200	700	500	250.0	△96

当期の業績見通し (IFRS)

(単位：百万円)

科 目	通 期
売 上 収 益	100,500
営 業 利 益	11,100
税 引 前 利 益	11,600
当 期 利 益	7,500
親会社の所有者に 帰属する当期利益	7,500

(参考) 第4四半期想定為替レート : 1米ドル=115円

(参考) 比較セグメント別売上収益

(単位：百万円)

	前 期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで	当期見通し 2014年4月1日から 2015年3月31日まで	
			前期比(%)
売 上 収 益 計	101,853	100,500	△1.3%
事 業 別			
計 測	75,962	74,500	△1.9%
産 業 機 械	16,919	16,500	△2.5%
そ の 他	8,970	9,500	+5.9%
地 域 別			
日 本	30,133	26,000	△13.7%
海 外	71,720	74,500	+3.9%
米 州	28,858	27,000	△6.4%
E M E A	14,601	15,500	+6.2%
ア ジ ア 他	28,260	32,000	+13.2%

(注) EMEA (Europe, Middle East and Africa) : 欧州・中近東・アフリカ地域

(注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

（会計方針の変更）

当社グループは、当連結会計年度より以下の基準を採用しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IFRS第2号	株式に基づく報酬	権利確定条件に関連する定義の明確化
IFRS第3号	企業結合	企業結合における条件付対価の会計処理の明確化
IFRS第10号	連結財務諸表	投資企業の要件及び特徴の明確化と、投資先に対する投資の測定方法
IFRS第12号	他の企業への関与の開示	投資企業に対する開示要求
IAS第32号	金融商品：表示	金融資産と金融負債の相殺表示
IAS第36号	資産の減損	重要なのれん又は耐用年数を確定できない無形資産を含む資金生成単位の回収可能価額の開示の削除と当期に減損損失の認識又はその戻入れを行った個別資産又は資金生成単位の回収可能価額及びその算定基礎情報の開示の追加
IAS第39号	金融商品：認識及び測定	法律や規制により、デリバティブの当事者と相手方が取引相手を中央清算機関に変更する事に同意している場合やそのような変更のために必要な契約条件を変更する場合は、ヘッジの失効や終結とはならず既存のヘッジ関係が継続される旨の規定の追加
IFRIC第21号	賦課金	政府により課される賦課金の認識時期の明確化

上記基準書は、それぞれの経過措置に準拠して適用しております。なお、当連結会計年度において、早期適用した基準書等はありません。

上記基準書の採用による要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

（会計上の見積りの変更）

当第3四半期連結累計期間において、本社地区の使用計画を一部見直し、過年度に閉鎖を決定していた建物構築物を継続使用することに変更したため、573百万円の減損損失の戻入れを認識しております。当該資産は「その他」セグメントで認識しており、当該減損損失の戻入れは「その他の収益」に含めて計上しております。

なお、回収可能価額は使用価値により算定しております。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円:切捨表示)

資 産			
科 目	期 別 前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2014年12月31日)	対前連結会計 年度比 増 減
資産	127,149	123,256	△3,893
流動資産	90,010	82,317	△7,693
現金及び現金同等物	43,215	34,795	△8,419
営業債権及びその他の債権	25,687	22,147	△3,540
その他の金融資産	1,098	1,290	191
棚卸資産	17,053	20,327	3,274
未収法人所得税	183	630	447
その他の流動資産	2,772	3,125	353
非流動資産	37,139	40,939	3,800
有形固定資産	19,747	23,015	3,268
のれん及び無形資産	2,023	2,508	485
投資不動産	2,164	2,039	△125
営業債権及びその他の債権	306	396	89
その他の金融資産	2,209	2,634	425
持分法で会計処理されている投資	249	75	△174
繰延税金資産	10,264	10,247	△17
その他の非流動資産	173	21	△151
合 計	127,149	123,256	△3,893

負 債 ・ 資 本			
科 目	期 別 前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2014年12月31日)	対前連結会計 年度比 増 減
負債	52,253	47,099	△5,153
流動負債	33,796	31,596	△2,199
営業債務及びその他の債務	8,451	8,989	538
社債及び借入金	6,898	6,584	△314
その他の金融負債	248	134	△113
未払法人所得税	3,835	2,319	△1,516
従業員給付	7,112	5,171	△1,940
引当金	291	341	50
その他の流動負債	6,958	8,055	1,096
非流動負債	18,456	15,502	△2,954
営業債務及びその他の債務	392	361	△30
社債及び借入金	11,960	9,477	△2,482
その他の金融負債	104	118	13
従業員給付	3,322	3,226	△95
引当金	131	135	4
繰延税金負債	323	379	55
その他の非流動負債	2,222	1,804	△417
資本	74,896	76,157	1,260
親会社の所有者に帰属する持分合計	74,886	76,134	1,247
資本金	19,052	19,052	-
資本剰余金	28,191	28,217	25
利益剰余金	23,521	25,922	2,400
自己株式	△868	△5,869	△5,000
その他の資本の構成要素	4,988	8,810	3,822
非支配持分	10	23	13
合 計	127,149	123,256	△3,893

(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円：切捨表示)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		対前第3四半期 連結累計期間	
	自 2013年4月1日 至 2013年12月31日	百分比 (%)	自 2014年4月1日 至 2014年12月31日	百分比 (%)	増 減 額	増減率 (%)
売上収益	71,108	100.0	71,844	100.0	736	1.0
売上原価	32,453	45.6	33,880	47.2	1,427	4.4
売上総利益	38,655	54.4	37,964	52.8	△691	△1.8
その他の収益・費用						
販売費及び一般管理費	21,105	29.7	21,740	30.3	634	3.0
研究開発費	8,793	12.4	9,653	13.4	860	9.8
その他の収益	157	0.2	962	1.3	805	512.2
その他の費用	24	0.0	251	0.4	226	908.9
営業利益	8,888	12.5	7,280	10.1	△1,607	△18.1
金融収益	860	1.2	1,089	1.5	228	26.5
金融費用	467	0.7	438	0.6	△28	△6.0
持分法による投資収益	10	0.0	72	0.1	62	606.0
税引前四半期利益	9,292	13.1	8,003	11.1	△1,288	△13.9
法人所得税費用	3,225	4.5	2,436	3.4	△789	△24.5
四半期利益	6,066	8.5	5,567	7.7	△499	△8.2
純損益に振り替えられることのない項目						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	317		271		△46	
計	317		271		△46	
純損益に振り替えられる可能性のある項目						
在外営業活動体の換算差額	3,181		3,550		369	
計	3,181		3,550		369	
その他の包括利益合計	3,499	4.9	3,822	5.3	322	9.2
四半期包括利益	9,565	13.5	9,389	13.1	△176	△1.8
四半期利益の帰属						
親会社の所有者	6,060		5,553		△507	
非支配持分	5		13		7	
四半期包括利益の帰属						
親会社の所有者	9,559		9,375		△184	
非支配持分	5		13		7	
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)						
基本的1株当たり四半期利益(円)	42.29		39.09		△3.20	
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	42.26		39.08		△3.18	

(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円：切捨表示)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間		当第3四半期 連結会計期間		対前第3四半期 連結会計期間	
	自 2013年10月1日 至 2013年12月31日	百分比 (%)	自 2014年10月1日 至 2014年12月31日	百分比 (%)	増 減 額	増減率 (%)
売上収益	23,055	100.0	23,839	100.0	783	3.4
売上原価	10,466	45.4	11,116	46.6	650	6.2
売上総利益	12,588	54.6	12,722	53.4	133	1.1
その他の収益・費用						
販売費及び一般管理費	7,035	30.5	7,355	30.9	320	4.6
研究開発費	3,018	13.1	3,220	13.5	201	6.7
その他の収益	45	0.2	617	2.6	572	-
その他の費用	16	0.1	108	0.5	91	538.8
営業利益	2,562	11.1	2,655	11.1	92	3.6
金融収益	311	1.4	634	2.7	323	103.9
金融費用	150	0.7	296	1.2	145	96.7
持分法による投資収益	2	0.0	△1	0.0	△3	-
税引前四半期利益	2,725	11.8	2,992	12.6	266	9.8
法人所得税費用	955	4.1	916	3.8	△38	△4.1
四半期利益	1,770	7.7	2,075	8.7	305	17.2
純損益に振り替えられることのない項目						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	166		25		△140	
計	166		25		△140	
純損益に振り替えられる可能性のある項目						
在外営業活動体の換算差額	2,064		2,216		152	
計	2,064		2,216		152	
その他の包括利益合計	2,230	9.7	2,242	9.4	11	0.5
四半期包括利益	4,001	17.4	4,318	18.1	316	7.9
四半期利益の帰属						
親会社の所有者	1,778		2,074		296	
非支配持分	△8		0		8	
四半期包括利益の帰属						
親会社の所有者	4,009		4,317		307	
非支配持分	△8		0		8	
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)						
基本的1株当たり四半期利益(円)	12.41		14.79		2.38	
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	12.40		14.79		2.39	

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2013年4月1日 至 2013年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素	親会社の所有 者に帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
2013年4月1日残高	19,052	28,110	15,952	△867	2,294	64,542	△2	64,539
四半期利益	—	—	6,060	—	—	6,060	5	6,066
その他の包括利益	—	—	—	—	3,499	3,499	—	3,499
四半期包括利益	—	—	6,060	—	3,499	9,559	5	9,565
ストック・オプションの付与	—	81	—	—	—	81	—	81
剰余金の配当	—	—	△3,224	—	—	△3,224	—	△3,224
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	△1	—	△1
非支配株主への配当	—	—	—	—	—	—	△0	△0
所有者との取引額等合計	—	81	△3,224	△1	—	△3,144	△0	△3,144
2013年12月31日残高	19,052	28,191	18,788	△868	5,793	70,958	2	70,960

当第3四半期連結累計期間（自 2014年4月1日 至 2014年12月31日）

（単位：百万円：切捨表示）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素	親会社の所有 者に帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
2014年4月1日残高	19,052	28,191	23,521	△868	4,988	74,886	10	74,896
四半期利益	—	—	5,553	—	—	5,553	13	5,567
その他の包括利益	—	—	—	—	3,822	3,822	—	3,822
四半期包括利益	—	—	5,553	—	3,822	9,375	13	9,389
ストック・オプションの付与	—	25	—	—	—	25	—	25
剰余金の配当	—	—	△3,152	—	—	△3,152	—	△3,152
自己株式の取得	—	—	—	△5,000	—	△5,000	—	△5,000
非支配株主への配当	—	—	—	—	—	—	△0	△0
所有者との取引額等合計	—	25	△3,152	△5,000	—	△8,127	△0	△8,128
2014年12月31日残高	19,052	28,217	25,922	△5,869	8,810	76,134	23	76,157

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円:切捨表示)

科 目	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	対前第3四半期 連結累計期間
	自 2013年4月1日 至 2013年12月31日	自 2014年4月1日 至 2014年12月31日	増 減 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税 引 前 四 半 期 利 益	9,292	8,003	△ 1,288
減 価 償 却 費 及 び 償 却 費	2,269	2,497	228
減 損 損 失	0	68	68
減 損 損 失 戻 入 益	—	△ 573	△ 573
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	△ 120	△ 181	△ 60
支 払 利 息	203	150	△ 52
固 定 資 産 除 却 損 益 (△ は 益)	△ 20	47	68
営 業 債 権 及 び そ の 他 の 債 権 の 増 減 額 (△ は 増 加)	4,774	4,678	△ 96
棚 卸 資 産 の 増 減 額 (△ は 増 加)	△ 2,461	△ 2,029	432
営 業 債 務 及 び そ の 他 の 債 務 の 増 減 額 (△ は 減 少)	△ 1,013	△ 313	700
従 業 員 給 付 の 増 減 額 (△ は 減 少)	△ 1,327	△ 1,720	△ 392
そ の 他	773	△ 1,008	△ 1,781
小 計	12,369	9,621	△ 2,748
利 息 の 受 取 額	88	87	△ 0
配 当 金 の 受 取 額	49	100	50
利 息 の 支 払 額	△ 141	△ 115	26
法 人 所 得 税 の 支 払 額	△ 2,625	△ 4,285	△ 1,660
法 人 所 得 税 の 還 付 額	467	160	△ 307
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,208	5,569	△ 4,639
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定 期 預 金 の 預 入 に よ る 支 出	△ 1,041	△ 1,119	△ 78
定 期 預 金 の 払 戻 に よ る 収 入	—	1,154	1,154
有 形 固 定 資 産 の 取 得 に よ る 支 出	△ 2,793	△ 3,934	△ 1,141
有 形 固 定 資 産 の 売 却 に よ る 収 入	8	25	17
そ の 他 の 金 融 資 産 の 取 得 に よ る 支 出	△ 4	△ 4	0
そ の 他 の 金 融 資 産 の 売 却 に よ る 収 入	5	—	△ 5
持 分 法 で 会 計 処 理 さ れ て い る 投 資 の 売 却 に よ る 収 入	—	224	224
そ の 他	△ 551	△ 1,022	△ 471
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,377	△ 4,676	△ 299
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短 期 借 入 金 の 純 増 減 額 (△ は 減 少)	—	△ 354	△ 354
長 期 借 入 れ に よ る 収 入	—	2,500	2,500
長 期 借 入 金 の 返 済 に よ る 支 出	△ 400	△ 5,000	△ 4,600
自 己 株 式 の 取 得 に よ る 支 出	△ 1	△ 5,000	△ 4,999
配 当 金 の 支 払 額	△ 3,224	△ 3,152	71
そ の 他	△ 407	△ 208	199
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,033	△ 11,216	△ 7,182
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1,920	1,904	△ 16
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,718	△ 8,419	△ 12,138
VI 現金及び現金同等物の期首残高	37,690	43,215	5,525
VII 現金及び現金同等物の期末残高	41,408	34,795	△ 6,613

4. 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、製品・サービスで区分した事業セグメントごとに国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。取締役会においては、各事業セグメントの財務情報をもとに、定期的に経営資源の配分の決定及び業績の評価を行っております。当社グループは、「計測事業」及び「産業機械事業」を報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品・サービスは以下のとおりです。

計測	デジタル通信・IPネットワーク用測定器、光通信用測定器、移動通信用測定器、RF・マイクロ波・ミリ波帯汎用測定器、サービス・アシュアランス
産業機械	自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機、精密計測機

2. 報告セグメントの収益及び損益

当社グループの報告セグメント情報は以下のとおりです。

各報告セグメントの会計方針は、当社グループの会計方針と同じです。

前第3四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年12月31日)

(単位:百万円:切捨表示)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注3)	要約四半期連結純 損益及びその他の 包括利益計算書計 上額
	計測	産業機械	計				
外部顧客からの売上収益	53,991	11,885	65,876	5,231	71,108	—	71,108
セグメント間の売上収益(注2)	73	35	109	2,837	2,946	△2,946	—
計	54,065	11,921	65,986	8,068	74,055	△2,946	71,108
売上原価及びその他の収益・費用	△45,536	△11,118	△56,655	△7,811	△64,466	2,246	△62,220
営業利益	8,528	802	9,331	257	9,588	△700	8,888
金融収益	—	—	—	—	—	—	860
金融費用	—	—	—	—	—	—	467
持分法による投資収益	—	—	—	—	—	—	10
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	9,292
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	3,225
四半期利益	—	—	—	—	—	—	6,066

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、情報通信、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。

(注2) セグメント間の売上収益は、通常の市場価格に基づいております。

(注3) 営業利益の調整額△700百万円には、セグメント間取引消去△3百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△697百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。

当第3四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)

(単位:百万円:切捨表示)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注3)	要約四半期連結純 損益及びその他の 包括利益計算書計 上額
	計測	産業機械	計				
外部顧客からの売上収益	54,654	11,210	65,865	5,979	71,844	—	71,844
セグメント間の売上収益(注2)	132	20	152	3,264	3,417	△3,417	—
計	54,787	11,230	66,017	9,244	75,261	△3,417	71,844
売上原価及びその他の収益・費用	△48,302	△11,076	△59,378	△8,013	△67,391	2,828	△64,563
営業利益	6,484	154	6,638	1,231	7,869	△588	7,280
金融収益	—	—	—	—	—	—	1,089
金融費用	—	—	—	—	—	—	438
持分法による投資収益	—	—	—	—	—	—	72
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	8,003
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	2,436
四半期利益	—	—	—	—	—	—	5,567

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、情報通信、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。

(注2) セグメント間の売上収益は、通常の市場価格に基づいております。

(注3) 営業利益の調整額△588百万円には、セグメント間取引消去5百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△594百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。

(後発事象)

・自己株式の消却

当社は、2015年1月29日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、下記のとおり自己株式を消却することを決議いたしました。

消却に係る事項の内容

- | | |
|---------------|--------------------------------------|
| (1) 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 消却する株式の総数 | 5,840,900株 (消却前の発行済株式総数に対する割合 4.06%) |
| (3) 消 却 予 定 日 | 2015年2月16日 |

5. 参考情報

(参考) 最近における四半期毎の業績の推移 (連結)

2014年3月期(連結) : IFRS

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2013年4月1日から 2013年6月30日まで	2013年7月1日から 2013年9月30日まで	2013年10月1日から 2013年12月31日まで	2014年1月1日から 2014年3月31日まで
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益	22,365	25,687	23,055	30,745
売上総利益	11,857	14,208	12,588	16,300
営業利益	2,466	3,859	2,562	5,234
税引前四半期利益	2,681	3,884	2,725	4,947
四半期利益	1,621	2,674	1,770	3,252
親会社所有者帰属四半期利益	1,614	2,668	1,778	3,244
四半期包括利益	2,739	2,825	4,001	3,935
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	11.26	18.62	12.41	22.64
希薄化後1株当たり四半期利益	11.26	18.61	12.40	22.63
	百万円	百万円	百万円	百万円
資産合計	117,222	118,160	122,245	127,149
資本合計	65,486	68,393	70,960	74,896
	円	円	円	円
1株当たり親会社所有者帰属持分	456.92	477.15	495.13	522.54
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,364	3,432	2,411	3,583
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,436	△ 1,861	△ 1,078	△ 934
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,035	△ 338	△ 1,659	△ 326
現金及び現金同等物の増減額	1,454	1,327	936	1,806
現金及び現金同等物期末残高	39,144	40,471	41,408	43,215

2015年3月期(連結) : IFRS

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2014年4月1日から 2014年6月30日まで	2014年7月1日から 2014年9月30日まで	2014年10月1日から 2014年12月31日まで	2015年1月1日から 2015年3月31日まで
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益	22,172	25,833	23,839	-
売上総利益	11,836	13,405	12,722	-
営業利益	1,422	3,203	2,655	-
税引前四半期利益	1,350	3,661	2,992	-
四半期利益	815	2,675	2,075	-
親会社所有者帰属四半期利益	808	2,670	2,074	-
四半期包括利益	703	4,367	4,318	-
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	5.64	18.63	14.79	-
希薄化後1株当たり四半期利益	5.64	18.63	14.79	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
資産合計	123,293	126,771	123,256	-
資本合計	74,166	78,558	76,157	-
	円	円	円	円
1株当たり親会社所有者帰属持分	517.40	548.01	553.82	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,416	3,271	△ 1,118	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 801	△ 776	△ 3,098	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,660	△ 2,357	△ 7,197	-
現金及び現金同等物の増減額	897	983	△ 10,300	-
現金及び現金同等物期末残高	44,112	45,096	34,795	-

(参考) 最近における四半期毎の財政状態の推移 (連結)

2014年3月期 (連結) : IFRS

(単位: 百万円: 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2013年6月30日現在	2013年9月30日現在	2013年12月31日現在	2014年3月31日現在
資産	117,222	118,160	122,245	127,149
流動資産	80,982	81,616	85,083	90,010
非流動資産	36,239	36,543	37,162	37,139
有形固定資産	18,158	18,394	18,612	19,747
のれん及び無形資産	1,432	1,588	1,760	2,023
投資不動産	2,287	2,246	2,205	2,164
その他の非流動資産	14,359	14,314	14,583	13,204
負債	51,735	49,767	51,285	52,253
流動負債	27,220	30,411	31,754	33,796
非流動負債	24,514	19,356	19,530	18,456
資本	65,486	68,393	70,960	74,896
資本金	19,052	19,052	19,052	19,052
資本剰余金	28,110	28,191	28,191	28,191
利益剰余金	15,775	18,443	18,788	23,521
自己株式	△ 867	△ 868	△ 868	△ 868
その他の資本の構成要素	3,412	3,562	5,793	4,988
非支配持分	3	10	2	10
(参考) 有利子負債	19,335	19,136	19,062	18,858

2015年3月期 (連結) : IFRS

(単位: 百万円: 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2014年6月30日現在	2014年9月30日現在	2014年12月31日現在	2015年3月31日現在
資産	123,293	126,771	123,256	-
流動資産	86,367	89,447	82,317	-
非流動資産	36,925	37,323	40,939	-
有形固定資産	19,500	19,707	23,015	-
のれん及び無形資産	2,188	2,341	2,508	-
投資不動産	2,123	2,082	2,039	-
その他の非流動資産	13,113	13,193	13,375	-
負債	49,126	48,212	47,099	-
流動負債	31,064	32,863	31,596	-
非流動負債	18,062	15,349	15,502	-
資本	74,166	78,558	76,157	-
資本金	19,052	19,052	19,052	-
資本剰余金	28,191	28,217	28,217	-
利益剰余金	22,897	25,567	25,922	-
自己株式	△ 868	△ 869	△ 5,869	-
その他の資本の構成要素	4,876	6,568	8,810	-
非支配持分	16	22	23	-
(参考) 有利子負債	18,758	16,486	16,061	-

(参考) 最近における四半期毎のセグメント情報の推移 (連結)

2014年3月期 (連結) : IFRS

(単位: 百万円: 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2013年4月1日から 2013年6月30日まで	2013年7月1日から 2013年9月30日まで	2013年10月1日から 2013年12月31日まで	2014年1月1日から 2014年3月31日まで
セグメント別売上収益	22,365	25,687	23,055	30,745
計測	17,755	18,755	17,480	21,971
産業機械	2,992	5,174	3,718	5,034
その他	1,617	1,756	1,857	3,739
セグメント別営業利益	2,466	3,859	2,562	5,234
計測	2,698	3,370	2,458	4,482
産業機械	△ 27	658	172	405
その他	△ 55	79	233	684
調整額	△ 149	△ 248	△ 301	△ 337
地域別売上収益	22,365	25,687	23,055	30,745
日本	4,920	7,778	5,968	11,465
米州	6,842	8,014	7,449	6,551
EMEA	3,352	3,287	3,303	4,657
アジア他	7,250	6,605	6,333	8,070

2015年3月期 (連結) : IFRS

(単位: 百万円: 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2014年4月1日から 2014年6月30日まで	2014年7月1日から 2014年9月30日まで	2014年10月1日から 2014年12月31日まで	2015年1月1日から 2015年3月31日まで
セグメント別売上収益	22,172	25,833	23,839	-
計測	17,557	19,102	17,994	-
産業機械	2,839	4,819	3,551	-
その他	1,775	1,911	2,292	-
セグメント別営業利益	1,422	3,203	2,655	-
計測	1,955	2,717	1,811	-
産業機械	△ 365	497	22	-
その他	25	190	1,014	-
調整額	△ 193	△ 201	△ 194	-
地域別売上収益	22,172	25,833	23,839	-
日本	4,859	7,138	5,760	-
米州	5,453	6,374	6,222	-
EMEA	4,149	3,600	4,250	-
アジア他	7,710	8,719	7,605	-

(参考) 最近における四半期毎のセグメント情報の推移 (連結)

2014年3月期 (連結) : IFRS

(単位: 百万円: 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2013年4月1日から 2013年6月30日まで	2013年7月1日から 2013年9月30日まで	2013年10月1日から 2013年12月31日まで	2014年1月1日から 2014年3月31日まで
セグメント別受注高	25,349	25,203	26,496	26,815
計測	19,558	18,149	20,123	20,330
産業機械	3,969	4,545	3,892	4,064
その他	1,821	2,508	2,481	2,419
セグメント別受注残	18,411	17,927	21,369	17,439
計測	14,035	13,429	16,072	14,432
産業機械	3,518	2,889	3,063	2,093
その他	857	1,609	2,233	913

2015年3月期 (連結) : IFRS

(単位: 百万円: 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2014年4月1日から 2014年6月30日まで	2014年7月1日から 2014年9月30日まで	2014年10月1日から 2014年12月31日まで	2015年1月1日から 2015年3月31日まで
セグメント別受注高	23,790	25,158	24,884	-
計測	17,898	18,344	18,220	-
産業機械	3,800	4,565	4,081	-
その他	2,091	2,247	2,583	-
セグメント別受注残	19,057	18,382	19,428	-
計測	14,773	14,015	14,240	-
産業機械	3,054	2,801	3,331	-
その他	1,229	1,565	1,856	-

(参考)アンリツ株式会社 平成27年3月期 第3四半期 決算補足資料

1. 通期連結業績推移

(百万円, 切捨表示)

一 連結 一	実績							予想
	日本基準				IFRS			IFRS
	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3
売上収益	83,940	73,548	77,853	93,586	93,622	94,685	101,853	100,500
前期比 %	-16.5%	-12.4%	5.9%	20.2%	-	1.1%	7.6%	-1.3%
営業利益	905	4,583	6,994	14,414	14,000	15,714	14,123	11,100
前期比 %	-83.1%	406.3%	52.6%	106.1%	-	12.2%	-10.1%	-21.4%
営業利益率 %	1.1%	6.2%	9.0%	15.4%	15.0%	16.6%	13.9%	11.0%
経常利益	170	3,578	5,362	13,593	-	-	-	-
前期比 %	-	1997.9%	49.8%	153.5%	-	-	-	-
経常利益率 %	0.2%	4.9%	6.9%	14.5%	-	-	-	-
税引前利益	Δ2,236	3,912	4,237	11,351	13,094	16,139	14,239	11,600
前期比 %	-	-	8.3%	167.9%	-	23.3%	-11.8%	-18.5%
税引前利益率 %	-2.7%	5.3%	5.4%	12.1%	14.0%	17.0%	14.0%	11.5%
当期利益	Δ3,540	385	3,069	10,180	7,972	13,888	9,318	7,500
前期比 %	-	-	697.0%	231.7%	-	74.2%	-32.9%	-19.5%
当期利益率 %	-4.2%	0.5%	3.9%	10.9%	8.5%	14.7%	9.1%	7.5%
1株当たり利益	¥Δ27.78	¥3.02	¥24.09	¥79.39	¥62.17	¥98.41	¥64.93	¥52.79
受注高	81,470	76,116	80,282	90,358	90,358	96,037	103,864	100,500
前期比 %	-19.7%	-6.6%	5.5%	12.6%	-	6.3%	8.2%	-3.2%
営業キャッシュフロー	6,916	7,970	9,229	15,871	16,143	11,771	13,792	9,000
前期比 %	10.6%	15.2%	15.8%	72.0%	-	-27.1%	17.2%	-34.7%
フリーキャッシュフロー	5,589	7,471	7,797	13,907	13,968	6,740	8,480	3,000
前期比 %	44.2%	33.7%	4.4%	78.4%	0.4%	-51.7%	25.8%	-64.6%
設備投資額 *含む建設仮勘定	2,236	1,134	1,549	3,165	(注1) 3,200	(注1) 4,562	(注1) 5,355	(注1) 7,000
前期比 %	-19.9%	-49.2%	36.6%	104.2%	-	42.5%	17.4%	30.7%
減価償却費 *除のれん	3,099	2,979	2,589	2,555	(注2) 2,469	(注2) 2,562	(注2) 2,863	(注2) 3,000
前期比 %	-8.1%	-3.9%	-13.1%	-1.3%	-	3.8%	11.8%	4.8%
研究開発費	11,704	9,387	9,380	10,012	(注3) 9,842	(注3) 10,323	(注3) 12,488	(注3) 13,000
前期比 %	-17.1%	-19.8%	-0.1%	6.7%	-	4.9%	21.0%	4.1%
売上収益比率 %	13.9%	12.8%	12.0%	10.7%	10.5%	10.9%	12.3%	12.9%
従業員数	3,697	3,589	3,614	3,681	3,681	3,771	3,880	-

(参考) 第4四半期想定が替レート: 1米ドル115円

(注1) 当期に無形資産に計上した資産化開発費は含めておりません。

(注2) 無形資産に計上している資産化開発費の償却額は含めておりません。

(注3) 2012年3月期、2013年3月期実績、2014年3月期実績(IFRS)及び2015年3月期予想値の研究開発費は、一部資産化した開発費を含めて研究開発費投資額を記載しております。したがって、連結純損益及びその他の包括利益計算書で費用計上されている研究開発費とは一致しません。

(注4) 2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

2. 四半期連結業績推移

(百万円, 切捨表示)

一 連結 一	実績						
	IFRS						
	2013/Q1	2013/Q2	2013/Q3	2013/Q4	2014/Q1	2014/Q2	2014/Q3
四半期							
売上収益	22,365	25,687	23,055	30,745	22,172	25,833	23,839
前年同期比 %	3.5%	4.2%	7.8%	13.7%	-0.9%	0.6%	3.4%
営業利益	2,466	3,859	2,562	5,234	1,422	3,203	2,655
前年同期比 %	-37.8%	-18.6%	-9.2%	25.1%	-42.3%	-17.0%	3.6%
営業利益率 %	11.0%	15.0%	11.1%	17.0%	6.4%	12.4%	11.1%
税引前利益	2,681	3,884	2,725	4,947	1,350	3,661	2,992
前年同期比 %	-24.3%	-14.0%	-20.4%	6.3%	-49.7%	-5.7%	9.8%
税引前利益率 %	12.0%	15.1%	11.8%	16.1%	6.1%	14.2%	12.6%
当期利益	1,621	2,674	1,770	3,252	815	2,675	2,075
前年同期比 %	-35.9%	-38.3%	-28.6%	-28.4%	-49.7%	0.0%	17.2%
当期利益率 %	7.2%	10.4%	7.7%	10.6%	3.7%	10.4%	8.7%

(百万円, 切捨表示)

上段: 売上収益 下段: 営業利益	実績						
	IFRS						
	2013/Q1	2013/Q2	2013/Q3	2013/Q4	2014/Q1	2014/Q2	2014/Q3
計測	17,755	18,755	17,480	21,971	17,557	19,102	17,994
	2,698	3,370	2,458	4,482	1,955	2,717	1,811
産業機械	2,992	5,174	3,718	5,034	2,839	4,819	3,551
	Δ27	658	172	405	Δ365	497	22
その他	1,617	1,756	1,857	3,739	1,775	1,911	2,292
	Δ205	Δ169	Δ68	346	Δ167	Δ11	820
売上収益計	22,365	25,687	23,055	30,745	22,172	25,833	23,839
営業利益計	2,466	3,859	2,562	5,234	1,422	3,203	2,655

(注1) 「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

(参考)アンリツ株式会社 平成27年3月期 第3四半期 決算補足資料

3. 連結セグメント業績推移

1)セグメント別売上収益

(百万円, 切捨表示)

	通期						予想
	日本基準			IFRS			IFRS
	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3
計測	48,270	53,462	70,531	70,556	71,232	75,962	74,500
前期比(前年同期比)	-16.0%	10.8%	31.9%	-	1.0%	6.6%	-1.9%
産業機械	11,641	12,325	14,221	14,200	14,439	16,919	16,500
前期比(前年同期比)	-10.3%	5.9%	15.4%	-	1.7%	17.2%	-2.5%
その他	13,636	12,064	8,833	8,866	9,014	8,970	9,500
前期比(前年同期比)	64.1%	-11.5%	-26.8%	-	1.7%	-0.5%	5.9%
合計	73,548	77,853	93,586	93,622	94,685	101,853	100,500
前期比(前年同期比)	-12.4%	5.9%	20.2%	-	1.1%	7.6%	-1.3%

(注)2012年3月期から、精密計測事業の区分を「その他」から「産業機械」に変更しております。
2013年3月期から、情報通信事業は「その他」に含めて開示しております。2010年3月期、2011年3月期及び2012年3月期も
遡及して「その他」に含めて表示しております。

2)セグメント別営業利益

(百万円, 切捨表示)

	通期						予想
	日本基準			IFRS			IFRS
	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3
計測	2,251	5,050	13,735	13,841	14,985	13,011	9,500
前期比(前年同期比)	-	124.3%	172.0%	-	8.3%	-13.2%	-27.0%
産業機械	610	659	528	570	814	1,208	900
前期比(前年同期比)	2.3%	8.0%	-19.8%	-	42.9%	48.3%	-25.5%
その他	1,720	1,284	150	Δ411	Δ86	Δ96	700
前期比(前年同期比)	67.2%	-25.4%	-88.3%	-	-	-	-
合計	4,583	6,994	14,414	14,000	15,714	14,123	11,100
前期比(前年同期比)	406.3%	52.6%	106.1%	-	12.2%	-10.1%	-21.4%

(注1)「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。
2012年3月期から、精密計測事業の区分を「その他」から「産業機械」に変更しております。
2013年3月期から、情報通信事業は「その他」に含めて開示しております。2010年3月期、2011年3月期及び2012年3月期も
遡及して「その他」に含めて表示しております。

(注2)2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

3)地域別売上収益

(参考)第4四半期想定為替レート:1米ドル115円
(百万円, 切捨表示)

	通期						予想
	日本基準			IFRS			IFRS
	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3
日本	33,490	32,952	36,898	36,933	35,293	30,133	26,000
前期比(前年同期比)	-10.6%	-1.6%	12.0%	-	-4.4%	-14.6%	-13.7%
海外	40,058	44,900	56,687	56,689	59,391	71,720	74,500
前期比(前年同期比)	-13.8%	12.1%	26.3%	-	4.8%	20.8%	3.9%
米州	13,967	18,946	19,884	19,885	22,667	28,858	27,000
前期比(前年同期比)	-14.7%	35.7%	4.9%	-	14.0%	27.3%	-6.4%
EMEA	12,462	10,629	12,549	12,549	12,615	14,601	15,500
前期比(前年同期比)	-16.2%	-14.7%	18.1%	-	0.5%	15.7%	6.2%
アジア他	13,628	15,324	24,253	24,253	24,107	28,260	32,000
前期比(前年同期比)	-10.6%	12.4%	58.3%	-	-0.6%	17.2%	13.2%
合計	73,548	77,853	93,586	93,622	94,685	101,853	100,500
前期比(前年同期比)	-12.4%	5.9%	20.2%	-	1.1%	7.6%	-1.3%

EMEA (Europe, Middle East and Africa): 欧州・中近東・アフリカ地域